

子どものこころクリニックが開院



木材を多く利用し落ち着いた雰囲気の受付



明治大学心理臨床センターは1月15日、「明治大学子どものこころクリニック」を駿河台キャンパス・研究棟に開院し、児童精神科の診療を開始した。診療科目は児童精神科、精神科、心療内科で、初診時に3歳～15歳の子どもとその家族が診療対象となる。

クリニックは地域に開かれた保健医療機関であるとともに、来院者の同意を得た上で研修生が同席するなど、大学院文学研究科臨床人間学専攻の学生や、文学部心理社会学科臨床心理学専攻の学生に臨床実習の機会を提供し、臨床心理士・公認心理師を目指す学生の研修機関として役割を果たしていく。

クリニック開院は2021年1月に迎えた大学創立140周年の取り組みの一つとして位置づけられ、本学の歴史に新たな一歩が刻まれた。



1月15日の開院式の様子